

産業環境委員会情報連絡

令和5年8月17日

情報連絡件名	頁
(1) 「足立区くらしフェスタ（消費生活展）」の開催について・・・・・・・・	2
(2) 第7回 あだちの輝くお店セレクション事業概要について・・・・・・・・	3
(3) 「第33回足立伝統工芸品展」の開催結果について・・・・・・・・	5
(4) 「足立ものづくりフェスタ」の実施について・・・・・・・・	6
(5) 新潟県魚沼市への交流バスツアーについて・・・・・・・・	7

(産業経済部)

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年8月17日

件 名	「足立区暮らしフェスタ（消費生活展）」の開催について
所管部課名	産業経済部 産業政策課 消費者センター
内 容	<p>消費者の安全・安心を目指し、消費者団体・グループの活動成果の展示と、官公庁・生活関連企業等の情報提供により、区内消費者の意識啓発を図ることを目的に実施する。</p> <p>1 開催日時 10月21日(土) 午前10時～午後4時</p> <p>2 会場 エル・ソフィア</p> <p>3 テーマ 「地球のためにできること ～エシカル消費ってなあに?～」</p> <p>4 内 容 (1) エシカル消費（※）に関する展示、クイズラリー ※ 地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動 (2) 自分でできる行動を紙に書いて貼る「みんなで作るエシカルの木」の実施 (3) 消費者団体の活動研究発表 (4) 東京未来大学による親子で楽しめるワークショップ (5) 各ブースの内容について学ぶ子ども向けお買い物ゲーム (6) 官公庁（都、警察、消防、区）などからの生活に関する情報提供 (7) 買うことでエシカル消費に繋がる区内産野菜、伝統工芸品などの物販ブース設置</p> <p>5 主 催 足立区、足立区消費者友の会</p> <p>6 今後の方針等 あだち広報10月10日号、区ホームページ、SNS掲載、ポスター掲示、チラシの配布により周知していく。 ※ 令和2年度は中止。令和3年度、4年度はパネル展示で開催。集客による開催は、令和元年度以来4年ぶり。</p>

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年8月17日

件 名	第7回 あだちの輝くお店セレクション事業概要について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	<p>第7回 あだちの輝くお店セレクションの事業概要について報告する。</p> <p>1 目的 区内のおすすめのお店を募集し、上位10店を選出して、「あだちの輝くお店」として区内外に発信することにより、足立区の魅力アップを目指す。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) テーマ 『スイーツ』 店舗名とおすすめの1品を募集。</p> <p>(2) 推薦応募方法 ア 区のオンライン申請入力フォーム イ 郵送（受取人払いハガキ付きリーフレットを作成予定）</p> <p>(3) 募集期間 9月25日（月）～11月30日（木）</p> <p>(4) PR方法 ア 推薦ハガキ付きリーフレットの配布 イ あだち広報（9月25日号）掲載 ウ ホームページ、SNS発信 エ 西新井アリオでの「あだち菓子博（10月21・22日）」にて、おすすめのお店を推薦できるブースを出展予定</p> <p>(5) 選出店発表 発表やメディアへの協力に同意した上位10店舗を、順位をつけずにあだち広報（2月25日号）やホームページ等で公表する。 ※ 1月の委員会で報告予定</p> <p>(6) 推薦者プレゼント 区内共通商品券5,000円分を100名様分</p> <p>3 今後の方針等</p> <p>(1) 第1回から第6回の選出店をまとめたリーフレットを9月以降配布予定。</p> <p>(2) 北千住マルイの催事場にて、第1回から第6回の選出店等による販売会を開催予定（10月上旬）。</p>

【参考】第1回～6回までのテーマ及び推薦数

	1回	2回	3回	4回	5回	6回
テーマ	手土産・ 贈り物	町の中華	町の洋食	テイクアウト できる飲食店	パン	ラーメン
推薦数	371	1,660	896	702	3,457	4,287

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年8月17日

件 名	「第33回足立伝統工芸品展」の開催結果について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	<p>1 概要 長い歴史と風土の中で生まれ受け継がれてきた区内伝統工芸品の普及促進を図るとともに「足立区伝統工芸振興会」のPRを行った。</p> <p>2 開催日時 令和5年6月26日（月）～28日（水） 午前9時30分～午後4時00分</p> <p>3 会場 区役所1階アトリウム</p> <p>4 出展品目 江戸木彫刻、東京手植ブラシ、東京銀器、江戸刺繍、東京打刃物、東京籐工芸、東京本染ゆかた・手ぬぐい、江戸指物（8品目、12名出展） ※ 江戸指物が急遽1名追加出展</p> <p>5 来場者数 2,543名 （内訳）26日（月） 634名 27日（火） 1,132名 28日（水） 777名 （参考：令和元年度 1,600名）</p> <p>6 売り上げ 約126万円</p> <p>7 来場者の声 （1）伝統工芸品の販売を楽しみにしていた。今後もこのような機会を作ってほしい。 （2）以前購入した工芸品が4年ぶりに出展していたので楽しみにしていた。</p> <p>8 出展者の声 （1）天空劇場や大規模商業施設での展示・販売会よりも購入者が多い。今後も区役所で実施してほしい。</p> <p>9 今後の方針等 （1）12月開催予定の地場・伝統工芸品展に向け足立区伝統工芸振興会、足立区工業会連合会と企画・調整していく。 （2）出展に係る運搬や出展品の保管場所確保など出展者の負担軽減を図っていく。</p>

産業環境委員会情報連絡

令和5年8月17日

件名	「足立ものづくりフェスタ」の実施について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内容	<p>足立区の産業製品等の販売及びものづくり体験を通して、区のイメージアップや区内産業のさらなる発展に寄与することを目的とする。</p> <p>1 開催日時 11月11日（土）・12日（日） 販売ブース：10時～17時 体験ブース：【午前の部】10時～13時 :【午後の部】14時～17時</p> <p>2 会場 シアター1010 ギャラリー</p> <p>3 実施内容 (1) 出展企業・団体 16 予定 ア 販売ブース ものづくり製品等の展示・販売 イ 体験ブース ものづくりワークショップ (ア) 事前応募制、午前・午後 各定員150名 (イ) 対象 就学前児童・小学生及びその保護者 (2) 参加費用 体験ブースは材料費を徴収する。 材料費の1/2を区で補助し、参加者の負担を軽減する。</p> <p>4 主催 足立区、足立区工業会連合会、あだち異業種連絡協議会、 足立区伝統工芸振興会</p> <p>5 今後の方針等 あだち広報9月25日号、ホームページ、SNS掲載、チラシを 配布し周知していく。 ※ 令和元年度以来4年ぶりの開催。</p>

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年8月17日

件 名	新潟県魚沼市への交流バスツアーについて
所管部課名	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内 容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により延期になっていた、区制90周年及び友好自治体提携40周年を記念した魚沼市への交流バスツアーについて、一回目の実施結果及び二回目以降の実施計画を以下のとおり報告する。</p> <p>魚沼市とは昭和57年に友好自治体提携を結び、これまで相互に交流事業を実施してきた（例：地域の特産品を区内で販売する観光PR物産展や足立の花火への招待等）。</p> <p>1 魚沼市への交流バスツアーについて</p> <p>(1) 目的 魚沼市への交流バスツアーを実施し、現地のスポットや体験を通じて、区民と市民との親睦や交流を深めていく。</p> <p>(2) 令和5年度の実施について 令和4年度に区制90周年特別企画及び友好自治体提携40周年を記念した交流バスツアーを予定していたが、感染症の影響に配慮し、宿泊を伴う魚沼市へのツアーは、令和5年度に延期した。</p> <p>(3) 概要</p> <p>ア ツアー回数 感染症に配慮し、原則1回あたり30名とした。</p> <p>イ 協力金について 1人あたりツアー代金の2分の1（上限15,000円）を協力金として旅行会社に支払うことで、参加者の負担額を軽減した。</p> <p>2 第一回魚沼市への交流バスツアーの実施結果について</p> <p>(1) 実施日 7月12日（水）から13日（木）までの一泊二日</p> <p>(2) 参加人数 21名（定員30名） ※ 申し込み後キャンセル者8名を除く。</p>

(3) ツアー・スポット先

ア 1日目

スポット先	備考
越後日光西福寺	日本のミケランジェロと称される石川曇蝶の彫刻作品が現存している。
越後ゆきくら館	雪を活用した天然冷蔵庫「ゆきくら」にて酒を貯蔵している。
目黒邸	国指定重要文化財で、ガイド付き案内による内部紹介あり。
ホテル湯元(宿泊先)	開湯1300年の源泉かけ流し温泉。

イ 2日目

スポット先	備考
笹団子づくり体験	魚沼市を代表するお菓子で、新潟国体(昭和39年)で人気を博し、現在まで製造方法等受け継がれている。
奥只見湖遊覧船	巨大人造ダムで遊覧船に乗り、山など周囲の自然を眺めることができる。
深雪の里 道の駅ゆのたに	魚沼産コシヒカリや地酒等、数多くの特産品を揃えている。

※ 二回目以降のツアー・スポット先も同じ箇所を巡る。

(4) 協力金及び1人あたりの費用

参加者1人あたりツアー代金2分の1(上限15,000円)を、足立区観光交流協会が協力金として旅行会社に支出した。

項目	費用
ツアー費用	44,800円
協力金	15,000円
参加者の負担額	29,800円
協力金総額(21人×15,000円)	315,000円

※ 任意加入の旅行保険料は除く。

(5) 主なご意見(参加者21名にアンケートを実施)

ツアー先・体験内容	参加者からの主なご意見
越後日光西福寺	① ガイド付きで石川曇蝶に作品を説明があったので良かった。 ② 個人で旅行した場合、立ち寄らないスポットのため、訪れることができて良かった。 ③ ガイドの説明が長く感じた。

	越後ゆきくら館	<ul style="list-style-type: none"> ① 地酒の飲み比べができ良かった。 ② 参加者全員に日本酒のプレゼントがあり嬉しかった。 ③ 日本酒が飲めないなので、あまり楽しめなかった。
	目黒邸	<ul style="list-style-type: none"> ① 懐かしさを感じる家屋を見学できて良かった。 ② ガイドの説明が上手で、ウンチクをたくさん語ってもらい良かった。 ③ 見学時間（20分程度）が短かった。
	ホテル湯元（宿泊先）	<ul style="list-style-type: none"> ① 温泉が気持ちよかった。機会があればまた訪れたい。 ② 料理や温泉ともに良かった。夕食時のお酒が飲み放題だったのが嬉しかった。 ③ 売店が閉まるのが早すぎる（午後7時閉店）。
	笹団子づくり体験	<ul style="list-style-type: none"> ① 他の参加者と協力して作ったので、貴重な経験となった。 ② 現地スタッフの方が丁寧に教えてくれたので良かった。 ③ 自宅でも笹団子を作ってみたいと思った。
	奥只見湖遊覧船	<ul style="list-style-type: none"> ① 40分の遊覧が短く感じられるほど魅入ってしまった。 ② 雨が降ったことで幻想的な景色を見ることができた。 ③ 雨が降っていたのが残念だった。
	自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ① 二日間、雨が降っていたのが残念だったが、逆に気温が低くて良かった（現地最高気温28度）。 ② バスガイドや添乗員の気配りが良かった。 ③ 魚沼産コシヒカリをたくさん食べることができ良かった。 ④ 二日間のスケジュールがしっかり練られており、充実した内容だった。
	ツアー全体の満足度	<ul style="list-style-type: none"> ① 満足 15名 ② やや満足 6名 ③ ふつう 0名 ④ やや不満 0名 ⑤ 不満 0名

今後も同様の交流ツアーを実施した場合、参加してみたいか	① 参加したい	20名
	② 参加したくない	0名
	③ どちらとも言えない	1名

(6) ツアー事業者

株式会社 J T B 東京中央支店(千代田区大手町二丁目 2 番 1 号)

※ 二回目以降の事業者も同じ。

3 今後の魚沼市への交流バスツアーについて

(1) 日程 (予定)

実施回	実施日	申込期間
二回目	9月11日(月) ～12日(火)	8月1日(火) ～16日(水)
三回目	10月下旬を予定	9月上旬を予定

※ 観光交流協会ホームページや「公社ニュース トキメキ」にて、ツアー行程や募集等を周知していく。

(2) 参加人数 (予定)

各回 30名

(3) 協力金及び1人あたりの費用 (予定)

参加者1人あたりツアー代金2分の1(上限15,000円)を、足立区観光交流協会が協力金として旅行会社に支払うため、参加者が支払う代金は値引きされる。

項目	金額
参加者支払額	29,800円
【内訳】	
旅行代金	44,800円
協力金	-15,000円

4 今後の方針等

魚沼市のほか、友好自治体である長野県山ノ内町(令和4年度に提携40周年を迎えた)への交流バスツアーの実施(全3回)も予定している。各自自治体の魅力がさらに満喫できる秋シーズンの実施に向けて、旅行会社や先方自治体及び観光協会と連携していく。